

市議会を知ろう！



市議会は、このまちをよりよく、住みやすいまちとするための大切な機関です。

1 市議会とは？

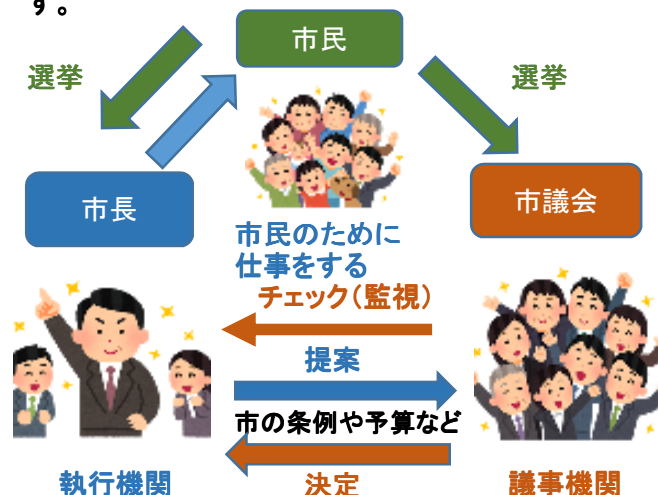
私たちが毎日使っている道路や水道、公園、そして学校などをつくったり、管理するのは、別府市の仕事でどれも大切です。

このような生活にとって大切な仕事は、住んでいる人たちがみんなで話し合って決めていくことが必要です。

しかし、みんなが集まって話し合うのは難しいので、みんなの意見を反映させる代表者（市議会議員）を選挙で選び話し合ってもらいます。その代表者の集まりを「市議会」といいます。

市議会では、市のきまり（条例）（例えば、学校では校則等）や市の仕事に必要なお金（税金）の使い方などについて話し合い決定します。また、市議会には、市の仕事が市民の暮らしにきちんと役立っているか監視する役割があります。

市長も市民に選挙で選ばれた代表で、市議会で決まったことを実行します。市議会と市長は、対等な立場でお互いに意見を出し合い、協力して市民の暮らしをよくするため仕事をしています。



2 市議会議員とは？

市議会議員は、4年ごとに市民が選挙で選びます。

市議会議員になれる人は、25歳以上の市民で、市議会議員を選ぶことのできる人は18歳以上の市民です。

別府市で選ばれる議員の数は条例で決まっています。



3 議長・副議長とは？

議長は、市議会の代表で、本会議の進行など市議会での話し合いがスムーズに進むようにいろいろな仕事をしています。

副議長は、議長がいないときに議長の代わりをします。

議長と副議長は、議員の中から選ばれます。



4 どんなふうに話し合うの？

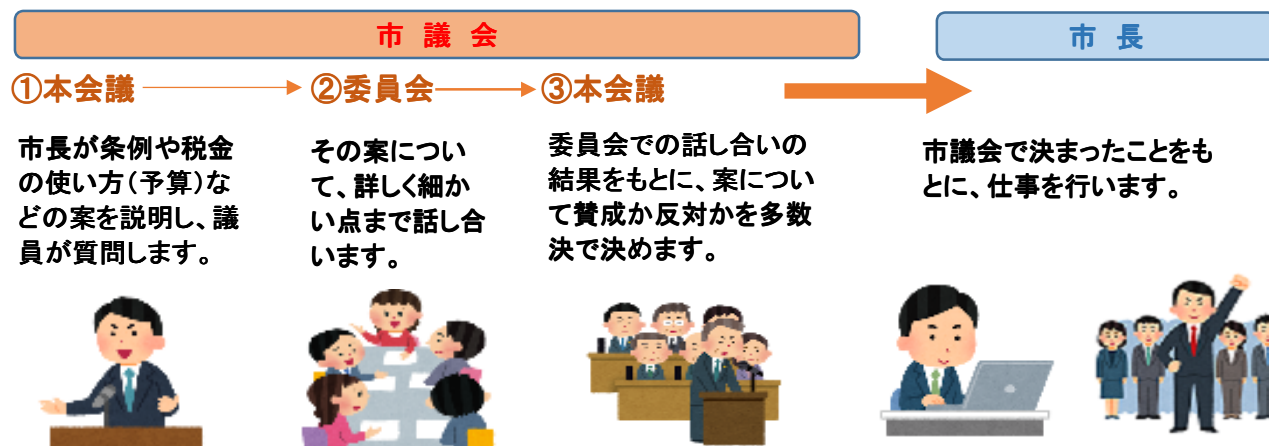
定例会(ていれいかい)

定期的に開かれる会議をいいます。3月・6月・9月・12月に合わせて年4回開かれます。

臨時会(りんじかい)

定例会とは別に、必要があるときに、特定のことに限って、話し合うために開かれます。

市議会議員全員が集まる会議を「本会議」といい、ここで市民のためにどんな仕事をするかが決まります。本会議で決める前に、何人かに分かれて、詳しく細かい点まで話し合うのが「委員会」です。たくさんある市の仕事を種類ごとに分けて、少ない人数で、より専門的に話し合います。いつも置かれている委員会を「常任委員会」といい、委員会の数などは条例で定まっています。



5 本会議のようすは？

傍聴(ぼうちょう)してみませんか？

本会議でどんなことが話し合われているか、みなさんも直接、その様子を見たり聞いたりすることができます。

①議長席

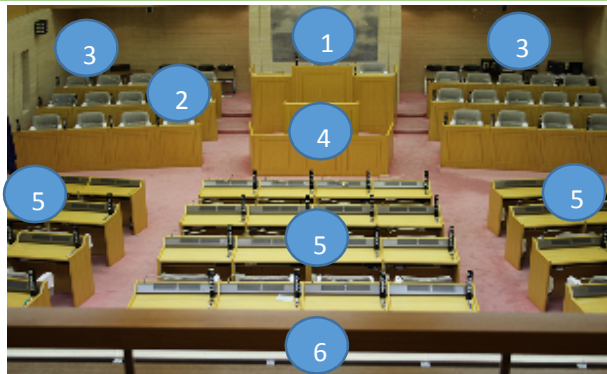
議長は、ものごとを決めるために本会議を進めます。

②市長席

市長は、市民の暮らしをよくするため、仕事を計画して本会議に提案します。

③執行機関席

市の仕事を進める部署の代表の人たちの席で、本会議では、市長とともに議員の質問に答えます。



④演壇(えんだん)

委員会の報告などが行われます。

⑤議員席

議員は決められた席に座っています。この席から質問を行います。

⑥傍聴席(ぼうちょうせき)

席は、80席あります。車いす用のスペースもあります。

6 みんなの願いが届いたら

～たとえば図書館ができるまで～



別府市議会事務局 議事総務課

〒874-8511 別府市上野口町1-15

TEL: 0977-21-1547 FAX: 0977-23-9800

ホームページ <http://www.city.beppu.oita.jp/gikai/>
メールアドレス sec-cc@city.beppu.lg.jp